

私たちの毎日の暮らしは、自治会の活動によって支えられています。

上田市には、現在241の自治会があります。自治会は、地域に住む人々が互いに助け合い、協力し合うコミュニティ組織で、住民が安全・安心で快適に暮らせるよう、生活環境の維持や改善を行っています。また、緊急時にお互いが助け合えるよう、日頃から隣近所でいさつを交わしたり、回覧板での情報提供、地域のお祭りやレクリエーションなどの自治会行事を通して、住民相互の信頼関係や安心感を育む活動にも取り組んでいます。

ご存知でしたか？

防災

いざという時に備えて

火事や地震、風水害などの災害はいつどこで発生するかわかりません。各自治会では自主防災組織をつくり、いざという時に備えて、日頃から地域の安全点検や防災訓練、防災用資器材の整備を行っています。



安全

地域ぐるみの安全活動

多発する犯罪や交通事故を未然に防ぐため、各自治会では、市や各種団体と連携して、定期的な防犯パトロールや児童・生徒の登下校時の見守り活動などに取り組んでいます。



防犯

防犯灯の設置・管理

夜間、暗い道や人通りの少ない道でも安心して通行できるように設置されている防犯灯。その防犯灯の設置や管理に要する費用(新設・交換・電気料負担など)は自治会費で賄われています。



環境

ごみ集積所の管理・環境美化

家庭から出されるごみや資源物。近隣住民が協力し合い、集積所を清潔に保つための管理やリサイクルに取り組んでいます。また、道路や側溝の清掃や草刈り、花いっぱい運動などの美化活動も推進しています。



交流

住民同士の親睦・交流

地域のお祭りや子ども会、敬老会。多世代の住民が気軽に参加できるさまざまな行事の開催を通して住民間の親睦と交流を図るとともに、災害時など、いざという時に隣近所が助け合える「絆づくり」に取り組んでいます。



情報

地域や市の情報提供

インターネットが普及した現代でも、回覧板の役割は重要です。地域のイベント情報や防災に関する大事な情報を届けるだけではなく、回覧を通して、高齢者世帯の見守り(安否確認)も行っています。

